

地域が一体となった水質浄化の取組

—水質浄化機能—

このはま 木浜の資源環境を守る会



浄化池



浄化型幹線排水路



浄化水路の草刈り

当地域は滋賀県南部の琵琶湖沿岸で、地形的特性から水の流れが停滞しやすく、水質の悪化が危惧されている赤野井湾に隣接しており、農業排水からの負荷軽減を目的に取組が始まった。

循環かんがい、浄化型施設等の整備を行い、施設の保守管理等に加え、子供会などを交えた地域活動を開催。



もりやまし
滋賀県守山市

【水質浄化】

循環かんがい施設、浄化池、浄化型水路等の整備。農業者、地域住民で実施する浄化型水路の草刈り等、水質モニタリング調査の実施。

【生物多様性保全】

子供会と連携した生き物観察会の開催。魚のゆりかご水田、堰上げ魚道の設置。

【景観の保全】

景観形成のための施設への植栽等（芝桜）を子供達も参加して実施。

【地域社会の振興】

ウォーキングイベントを通じて、浄化水路から浄化池までの区間を歩きながら、施設の果たす役割を学習。

地域住民や子供達の参加による生き物観察会やニゴロブナの放流、浄化水路の葦を活用した「左義長」の開催。



水質モニタリング調査



生き物観察会



堰上げ魚道



景観保全



苗の植え付け



葦を活用した左義長